Ⅱ　卒業後の状況調査

１　中学校

[Ⅱ-1-1表] 　　主要指標の推移



(１）卒業者総数

ア　卒業者総数は77,216人（男子39,350人、女子37,866人）で、前年より2,165人減少している。

イ　設置者別では、国立439人(構成比0.6％)、公立69,558人(同90.1％)、私立7,219人(同9.3％)で、前年より国立は1人増加、公立は2,205人減少、私立は39人増加している。

ウ　状況別内訳は、高等学校等進学者76,079人(構成比98.5％)、専修学校（高等課程）進学者334人(同0.4％)、専修学校(一般課程)等入学者102人(同0.1％)、公共職業能力開発施設等入学者7人(同0.0％)、就職者等213人(同0.3％)、左記以外の者475人(同0.6％)、不詳・死亡の者6人(同0.0％)である。

[Ⅱ-1-1表・統計表85]

（２）高等学校等進学者

ア　高等学校等進学者数は76,079人（男子38,704人、女子37,375人）で、前年より2,139人減少している。

イ　設置者別では、国立439人(構成比0.6％)、公立68,462人(同90.0％)、私立7,178人(同9.4％)で、前年より国立は1人増加、公立は2,168人減少、私立は28人増加している。

ウ　高等学校等進学者数の内訳は、高等学校の全日制課程71,750人(構成比94.3％)、定時制課程625人(同0.8％)、通信制課程2,893人(同3.8％)、高等専門学校257人(同0.3％)、特別支援学校高等部554人(同0.7％)である。

エ　他府県に所在する高等学校への進学者は3,239人で、前年より132人増加しており、高等学校等進学者数の4.3％を占めている。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 [Ⅱ-1-1表・Ⅱ-1-2表・Ⅱ-1-1図・統計表85]

[Ⅱ-1-2表] 　　高等学校等進学者数の内訳



[Ⅱ-1-1図]　　進学先の内訳

（３）高等学校等進学率

　高等学校等進学率は98.5％（男子98.4％、女子98.7％）で、前年と同率で過去最高である。なお、大阪府は、全国平均の98.8％を0.3ポイント下回っている。

また、通信制課程を除いた進学率は94.8％で、前年より0.6ポイント低下している。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 [Ⅱ-1-3表]

[Ⅱ-1-3表] 　　高等学校等進学率・卒業者に占める就職者の割合

（４）専修学校(高等課程)進学者

専修学校(高等課程)進学者は334人（男子185人、女子149人）で、前年より16人増加している。

[Ⅱ-1-1表]

（５）専修学校(一般課程)等入学者

ア　専修学校(一般課程)等入学者は102人（男子44人、女子58人）で、前年より29人減少している。

イ　入学者の内訳は、専修学校(一般課程)40人で、各種学校62人である。

[Ⅱ-1-1表]

（６）公共職業能力開発施設等入学者

公共職業能力開発施設等入学者は7人で、前年より1人増加している。

[Ⅱ-1-1表]

（７）就職者総数

ア　就職者総数は191人（男子150人、女子41人）で、前年より11人減少している。

　　なお、就職者総数の内訳は、自営業主等56人、無期雇用117人、有期雇用のうち雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当の者8人、高等学校等進学者のうち就職している者10人である。

イ　就職者総数のうち、大阪府内就職者数は168人(構成比88.0％)、大阪府外就職者数は23人(同12.0％)である。

ウ　就職者総数の産業別内訳は、第１次産業は2人(構成比1.0％)、第２次産業は89人(同46.6％)、第３次産業は69人(同36.1％)、左記以外のものは31人(同16.2％)である。

[Ⅱ-1-1表・統計表85・88]

（８）卒業者に占める就職者の割合

　卒業者に占める就職者の割合は0.2％（男子0.4％、女子0.1％）で、前年より0.1ポイント低下し過去最低である。なお、大阪府は、全国平均の0.2％と同率である。

[Ⅱ-1-3表]

[Ⅱ-1-2図] 高等学校等進学率の推移 　　　[Ⅱ-1-3図] 卒業者に占める就職者の割合の推移



２　義務教育学校

[Ⅱ-2-1表] 主要指標の推移



（１）卒業者総数

ア　卒業者総数は168人（男子79人、女子89人）で、前年より92人増加している。

イ　設置者別では、公立168人(構成比100％)である。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 [Ⅱ-2-1表]

（２）高等学校等進学者数

　高等学校等進学者数は166人（男子79人、女子87人）で、前年より91人増加している。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 [Ⅱ-2-1表]

３　高等学校（全日制・定時制）

[Ⅱ-3-1表] 主要指標の推移



（１）卒業者総数

ア　卒業者総数は73,826人（男子36,744人、女子37,082人）で、前年より1,217人減少している。

イ　設置者別では、国立437人(構成比0.6％)、公立42,878人(同58.1％)、私立30,511人(同41.3％)で、前年より国立は2人、公立は890人、私立は325人、それぞれ減少している。

ウ　課程別では、全日制課程72,938人(構成比98.8％)、定時制課程888人(同1.2％)である。

エ　状況別内訳は、大学等進学者44,029人(構成比59.6％)、専修学校(専門課程)進学者11,394人(同15.4％)、専修学校(一般課程)等入学者4,255人(同5.8％)、公共職業能力開発施設等入学者156人(同0.2％)、就職者8,236人(同11.2％)、一時的な仕事に就いた者732人(同1.0％)、左記以外の者5,001人(同6.8％)、不詳・死亡の者23人(同0.0％)である。

[Ⅱ-3-1表・統計表93]

（２）大学等進学者

ア　大学等進学者数は44,029人（男子20,771人、女子23,258人）で、前年より624人減少している。

イ　設置者別では、国立260人(構成比0.6％)、公立21,749人(同49.4％)、私立22,020人(同50.0％)で、前年より国立は20人増加、公立は506人減少、私立は138人減少している。

ウ　大学等進学者数の内訳は、大学の学部40,006人(構成比90.9％)、短期大学の本科3,884人(同8.8％)、大学・短期大学の通信教育部21人(同0.0％)、大学・短期大学の別科5人(同0.0％)、高等学校専攻科112人(同0.3％)、特別支援学校の高等部専攻科1人（0.0％）である。

エ　卒業学科別では、普通科37,442人(構成比85.0％)、農業科78人(同0.2％)、工業科696人(同1.6％)、商業科328人(同0.7％)、家庭科10人(同0.0％)、看護科174人(同0.4％)、福祉科31人(同0.1％)、その他3,690人(同8.4％)、総合学科1,580人(同3.6％)である。

　[Ⅱ-3-1表・Ⅱ-3-2表・統計表93・統計表94]

[Ⅱ-3-2表] 　　　　大学等進学者数の内訳



[Ⅱ-3-1図] 　状況別卒業者数の内訳



（３）大学等進学率

ア　大学等進学率は59.6％（男子56.5％、女子62.7％）で、前年より0.1ポイント上昇している。なお、大阪府は、全国平均54.7％を4.9ポイント上回っており、全国6番目となっている。

イ　卒業学科別では、普通科63.7％、農業科21.1％、工業科19.9％、商業科25.5％、家庭科28.6％、看護科89.7％、福祉科32.6％、その他69.1％、総合学科37.2％である。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　[Ⅱ-3-3表・Ⅱ-3-4表・統計表95・統計表96]

[Ⅱ-3-3表] 　　大学等進学率・卒業者に占める就職者の割合



[Ⅱ-3-4表] 全国及び都道府県別大学等進学率 　[Ⅱ-3-2図] 大学等進学率の推移



（４）大学(学部)・短期大学(本科)入学志願者数

ア　大学(学部)・短期大学(本科)へ入学を志願した者は50,223人（男子25,195人、女子25,028人）で、前年より1,516人減少し、本年3月卒業者に占める割合は68.0％である。

　　なお、全国では641,206人で、前年より10,001人減少している。

イ　過年度卒業者の入学志願者数は6,574人で、前年より395人増加している。そのうち、前年3月の卒業者は5,488人で、前年より253人増加している。

ウ　過年度卒業者を含む入学志願者の総数は56,797人で、前年より1,121人減少している。 　　　　　 　　　　　　　　　　 　　　　　　[Ⅱ-3-5表]

[Ⅱ-3-5表] 大学（学部）・短期大学（本科）への入学を志願した者



（５）専修学校(専門課程)進学者

専修学校（専門課程）進学者は11,394人で、前年より416人増加している。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 [Ⅱ-3-1表]

（６）専修学校(一般課程)等入学者

ア　専修学校(一般課程)等入学者は4,255人で、前年より575人減少している。

イ　入学者の内訳は専修学校(一般課程)695人(構成比16.3％)で、各種学校3,560人(同83.7%)である。

[Ⅱ-3-1表]

（７）公共職業能力開発施設等入学者

公共職業能力開発施設等入学者は156人で、前年より12人減少している。

[Ⅱ-3-1表]

（８）就職者総数

ア　就職者総数は8,237人（男子5,021人、女子3,216人）で、前年より418人減少している。

　　就職者総数の内訳は、就職者8,236人で、大学等進学者・専修学校(専門課程)進学者・専修学校(一般課程)等入学者・公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者1人である。

　　また、就職者総数のうち正規の職員等は8,113人(構成比98.5％)、正規の職員等でない者は124人（同1.5％）である。

イ　設置者別では、国立0人（構成比0.0％）、公立7,033人(同85.4％)、私立1,204人(同14.6％)で、前年より国立は1人減少、公立は422人減少、私立は5人増加している。

ウ　産業別では、「製造業」2,977人(構成比36.1％)、「卸売業、小売業」1,186人(同14.4％)、「運輸業、郵便業」698人(同8.5％)の順に多い。

　　また、男女ともに「製造業」が最も多く、男子は2,144人で、男子就職者総数の42.7％を占めており、女子は833人で、女子就職者総数の25.9％を占めている。

エ　職業別では、「生産工程従事者」2,695人(構成比32.7％)、「サービス職業従事者」1,153人(同14.0％)、「販売従事者」936人(同11.4％)の順に多い。

　　また、男子では、「生産工程従事者」が2,187人と最も多く、男子就職者総数の43.6％を占めており、女子では、「事務従事者」が806人と最も多く、女子就職者総数の25.1％を占めている。

　[Ⅱ-3-1表・Ⅱ-3-3図・Ⅱ-3-4図・統計表93・統計表97・統計表99]

[Ⅱ-3-3図] 　　男女別・産業別就職者の割合

[Ⅱ-3-4図] 　　男女別・職業別就職者の割合

（９）卒業者に占める就職者の割合

ア　卒業者に占める就職者の割合は11.2％（男子13.7％、女子8.7％）で、前年より0.3ポイント低下している。なお、大阪府は、全国平均17.7％を6.5ポイント下回っており、全国44番目となっている。

イ　大阪府外への就職者数は741人で、就職者総数の9.0％を占めている。

　　内訳は、近畿地方348人(構成比47.0％)、関東地方228人(同30.8％)、中部地方50人(同

6.7％)の順に多い。

[Ⅱ-3-3表・Ⅱ-3-6表・Ⅱ-3-7表・Ⅱ-3-5図・Ⅱ-3-6図]

　[Ⅱ-3-5図]卒業者に占める就職者の割合の推移　　　　[Ⅱ-3-6表]　全国及び都道府県別

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　卒業者に占める就職者の割合



[Ⅱ-3-7表]　大阪府外への就職者数　　　　　　　[Ⅱ-3-6図]　男女別大学等進学率及び

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　卒業者に占める就職者の割合



４　高等学校（通信制）

[Ⅱ-4-1表] 　　主要指標の推移



（１）卒業者総数

ア　卒業者総数は5,351人（男子2,831人、女子2,520人）で、前年度間より319人増加している。

イ　設置者別では、公立344人(構成比6.4％)、私立5,007人(同93.6％)で、前年度間より公立は36人減少、私立は355人増加している。

ウ　状況別内訳は、大学等進学者771人(構成比14.4％)、専修学校(専門課程)進学者1,215人(同22.7％)、専修学校(一般課程)等入学者65人(同1.2％)、公共職業能力開発施設等入学者32人(同0.6％)、就職者1,170人(同21.9％)、左記以外の者2,097人(同39.2％)である。

[Ⅱ-4-1表・統計表100]

（２）大学等進学者

ア　大学等進学者数は771人（男子387人、女子384人）で、前年度間より34人減少している。

イ　設置者別では、公立26人(構成比3.4％)、私立745人(同96.6％)で、前年度間より公立は3人、私立は31人、それぞれ減少している。

ウ　大学等進学者数の内訳は、大学(学部)641人(構成比83.1％)、短期大学(本科)98人(同12.7％)、大学・短期大学の通信教育部及び放送大学32人(同4.2％)である。

[Ⅱ-4-1表・統計表100]

（３）大学等進学率

大学等進学率は14.4％（男子13.7％、女子15.2％）で、前年度間より1.6ポイント低下している。

[Ⅱ-4-2表]

（４）専修学校(専門課程)進学者

専修学校(専門課程)進学者数は1,215人（男子661人、女子554人）で、前年度間より105人

増加している。

[Ⅱ-4-1表]

（５）専修学校(一般課程)等入学者

ア　専修学校(一般課程)等入学者数は65人で、前年度間より14人減少している。

イ　入学者の内訳は専修学校(一般課程)4人で、各種学校61人である。

[Ⅱ-4-1表]

（６）公共職業能力開発施設等入学者

公共職業能力開発施設等入学者数は32人で、前年度間より36人減少している。

[Ⅱ-4-1表]

（７）就職者総数

　就職者総数は1,170人（男子730人、女子440人）で、前年度間より105人増加している。

　　　　 [Ⅱ-4-1表]

（８）卒業者に占める就職者の割合

　卒業者に占める就職者の割合は21.9％（男子25.8％、女子17.5％）で、前年度間より0.7ポイント上昇している。

　　　　　　　　　　　　　　　　 [Ⅱ-4-2表]

[Ⅱ-4-2表] 　大学等進学率・卒業者に占める就職者の割合



５　中等教育学校

 [Ⅱ-5-1表] 主要指標の推移（前期課程）

（１）前期課程修了者総数

前期課程修了者数は62人（男子41人、女子21人）で、前年より30人減少している。

[Ⅱ-5-1表]

（２）高等学校等進学者

ア　高等学校等進学者数は62人で、前年より30人減少している。

イ　高等学校等進学者のうち53人(構成比85.5％）が中等教育学校後期課程へ進学している。

[Ⅱ-5-1表]

[Ⅱ-5-2表] 主要指標の推移（後期課程）



（３）後期課程卒業者総数

後期課程卒業者数は126人(男子90人、女子36人)で、前年より23人増加している。

[Ⅱ-5-2表]

（４）大学等進学者

大学等進学者数は92人で、前年より17人増加している。

[Ⅱ-5-2表]

６　特別支援学校

[Ⅱ-6-1表] 　　主要指標の推移

（１）中学部卒業者

ア　卒業者総数は832人で、前年より35人減少している。

イ　進学者(高等学校等)は812人で、前年より43人減少している。

進学者の内訳は、高等学校(本科)16人、特別支援学校高等部(本科・別科)796人である。

ウ　進学率は97.6％で、前年より1.0ポイント低下している。

[Ⅱ-6-1表・統計表101]

（２）高等部卒業者

ア　卒業者総数は1,356人で、前年より61人減少している。

イ　進学者(大学等)は18人で、前年より3人減少している。

　　進学者の内訳は、大学（学部）6人、高等学校（専攻科）1人、特別支援学校高等部(専攻科)11人である。

ウ　進学率は1.3％で、前年より0.2ポイント低下している。

エ　専修学校等入学者は1人、公共職業能力開発施設等への入学者は28人である。

オ　就職者総数は316人で、前年より28人減少している。また、卒業者に占める就職者の割合は23.3％で、前年より1.0ポイント低下している。

カ　左記以外の者は993人で、そのうち950人が社会福祉施設等への入(通)所者である。

　[Ⅱ-6-1表・統計表101]